

第34回 広島大学理学部サイエンスカフェ

●タイトル

ミュオンってなに？

～素粒子ミュオンでさぐる宇宙と生命のなぞ～



●日 時

2023年3月18日（土） 14:00～16:00（受付開始：13：30）

●場 所

広島大学フェニックス国際センター MIRAI CREA（ミライ クリエ）

〒739-0046 東広島市鏡山一丁目4番5号（東広島キャンパス南側）

<https://miraicrea.hiroshima-u.ac.jp/>

●話し手

高橋 徹（広島大学 大学院先進理工系科学研究科 特定教授）

寺田 健太郎（大阪大学 大学院理学研究科 宇宙地球科学専攻 教授）

●聞き手

寺本紫織&参加者のみなさん

●参加費

無料（ミライ クリエ内の三河屋珈琲で飲み物などを注文できます。）

●参加申込

・こちらからお申し込みください。

・申込期限：3月16日（木）

<https://forms.gle/YRJ4aWCeoqF8NaTH9>



・定員（50名）に達し次第締め切らせていただきます。ご了承ください。

●お問い合わせ

広島大学理学部附属未来創生科学人材育成センター

ri-yugo@hiroshima-u.ac.jp

●主催

広島大学理学部附属未来創生科学人材育成センター

●コーヒー片手にくつろいで科学のお話を♪今回はどんなお話が聞けるの？

いろんな分野を超えて活躍する素粒子「ミュオン」についてお話を伺います。

「ミュオン」ってご存知ですか？ 「ピラミッドの内部を透視する宇宙線」という話題でご存知の方もいらっしゃると思います。

まず、高橋徹先生が素粒子やミュオンって何なのか？について解説します。ミュオンともミューオンとも言うようだけど、どう違うのでしょうか。

休憩時間には見えない素粒子を見る装置霧箱で実際にミュオンを見てみましょう。

後半は、寺田健太郎先生による「ミュオンを使ったリュウグウ分析」です。小惑星探査機はやぶさ2が小惑星リュウグウから採ってきたかけらをミュオンで分析したそうです。どうやって分析したの？もしかしたら人類初の発見があるかも！？

小さな素粒子から広い宇宙に想像を膨らませて、ワクワクしながらお話を一緒に楽しみましょう。

●話し手プロフィール

高橋徹（たかはし とおる）

広島大学大学院先進理工系科学研究科 特定教授

素粒子実験が専門だが、一般の方に基礎科学を語ることに力を入れている。広島大学のYouTube Channelで公開された「宇宙創成の謎に挑む素粒子物理学」は視聴数が235万回（2023年1月現在）を超える人気コンテンツとなっている。著書に「ビッグバンをつくりだせ～新型加速器リニアコライダーが宇宙創成の瞬間に迫る～」 「ベーシック物理学」 「ベーシック力学」 など

寺田 健太郎（てらだ けんたろう）

大阪大学大学院理学研究科宇宙地球科学専攻 教授

太陽系の美しさ・不可思議さ、広く希薄な宇宙空間における地球誕生の偶然性・必然性に魅せられて現在に至る。専門は同位体宇宙地球化学。太陽系の年表を再構築するのが夢。著書に「絵でわかる宇宙地球科学」 「ねえねえはかせ、月のうさぎは何さいなの？ (はかせのわくわく科学絵本)」 など